

立命館京都文化講座 前期

テーマ

文学の地平 — 京都と横浜の物語

会場 立命館東京キャンパス(東京都千代田区丸の内1-7-12 サビアタワー8F)

時間 13:00~14:30

受講料 1回 2,000円(全4回一括申し込みの場合6,000円)

定員 各回100名【先着順】※事前申込(申し込みの詳細は裏面をご参照ください)。

概要 文学を読むことが、私たちの日常生活を豊かなものにすることは言うまでもない。文学はいながらにして様々な地平に私たち読者を誘ってくれる。立命館大学文学部創設90周年・文学部校友会設立10周年にあたり、包括協定を結ぶ神奈川近代文学館と連携して、文学の楽しみを縦横に味わう「文学の地平—京都と横浜の物語」を開催することとなった。

本講座では京都と横浜という日本の近代化に携わった二つの都市の特徴を中心に見据えながら、文学に現れた様々な現象を紐解いてみた。それは日本近代において一体文学とは何なのであったかという問題にアプローチすることになるであろう。

全4回
事前申込

第1回

6/17土



文学を旅する — 京都と横浜の物語

講師 中川 成美

立命館大学特任教授。1951年東京生まれ。専門は日本近現代文学・文化。主たる著書に『モダニティの想像力—文学と視覚性』(新曜社、2009年)、『語りかける記憶—文学とジェンダースタディーズ』(小沢書店、1999年)、共編著に『女性作家集(新日本古典文学大系 明治編 23)』(岩波書店、2002年)、『高橋たか子の風景』(彩流社、1999年)、『労働のジェンダー化—ゆらぐ労働とアイデンティティ』(平凡社、2005年)などがある。2002年スタンフォード大学客員教授、2011年パリ第7大学招聘教授。

第2回

7/1土



『人類』はファンタジー — 白川静、文字と文学の世界

講師 辻原 登

作家、神奈川近代文学館館長。1990年、『村の名前』で芥川賞受賞。『翔べ麒麟』『遊動亭円木』『枯葉の中の青い炎』『花はさくら木』『許されざる者』『闇の奥』『驢鞍の馬』『冬の旅』『寂しい丘で狩りをする』『Yの木』『籠の鸚鵡』など小説多数。他に『東京大学で世界文学を学ぶ』『東大で文学を学ぶ—ドストエフスキーから谷崎潤一郎へ』『辻原登の「カラマツ」新論』など。

第3回

7/15土



文学部で読む日本国憲法

講師 長谷川 権

俳人、朝日俳壇選者、ネット歳時記「きごさい」代表、東海大学文学部特任教授、俳句結社「古志」前主宰。神奈川近代文学館副館長。東京大学法学部卒業後、1978年に読売新聞社へ入社。句集『虚空』で読売文学賞、俳論集『俳句の宇宙』でサントリー学芸賞を受賞。『子規の宇宙』『古池に蛙は飛びこんだか』『俳句的生活』『和の思想』『芭蕉の風雅—あるいは虚と実について』などの著作がある。2016年、『文学部で読む日本国憲法』を刊行。

第4回

7/29土



京都と横浜 — 大佛次郎『天皇の世紀』を通して<動乱の時代>を考える

講師 富岡 幸一郎

文芸評論家、関東学院大学国際文化学部比較文化学科教授、鎌倉文学館館長。中央大学文学部在学中の1979年に「意識の暗室—壇谷雄高と三島由紀夫」で群像新人文芸評論優秀作を受賞。オピニオン誌『表現者』編集長。主な著作に『戦後文学のアルケオロジー』『仮面の神学—三島由紀夫』『使徒的人間カール・バルト』『文芸評論集』『非戦論』『新大東亜戦争肯定論』『スピリチュアルの冒険』、共著に『日本の歴史文学』『夜明け前』と『天皇の世紀』がある。

【お問合せ・お申込み先】

立命館東京キャンパス 公開講座事務局

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12 サビアタワー 8F

TEL: 03-5224-8188 FAX: 03-5224-8189

メール: tokyo-kz@st.ritsumeikan.ac.jp(公開講座専用)

※お電話でのお申込みはできません。

URL: http://www.ritsumeikan.ac.jp/tokyocampus/course_guide/お申込み方法は
裏面をご覧ください

2017年度 立命館京都文化講座(前期)

文学の地平 ―京都と横浜の物語

お申込み方法

1

定員は100名です。事前申込となります。定員になり次第締め切らせていただきますので、あらかじめご了承ください。定員に達しましたら、東京キャンパスのホームページにてご案内いたしますので、お申込み前にホームページをご確認ください。郵送でのお申込みの場合は、消印日での先着順とします。

2

「申込書の送付」および「受講料の納付」により、受講申込みが完了となります。「申込書」に必要事項を記入のうえ、FAX・メール・郵送、いずれかの方法で下記お申込み先までお送りください。メールでお申込みの場合、メールの件名、本文ともに「京都文化講座」と記入のうえ「受講申込書」を添付してください。件名・本文がないと正常に受け取ることができませんのでご注意ください。

※ご記入いただいた個人情報は、学校法人立命館情報保護規程に基づき管理し、本講座の運営以外には使用しません。

3

「受講料」は、下記の口座にお振込みください(振込手数料はお申込者のご負担をお願いいたします)。

振込先 三菱東京UFJ銀行 京都支店 普通預金

口座番号 3532024

口座名義 ガク)リツメイカンリジチヨウナガタヨオミ

※通帳・キャッシュカードを使ってATM(現金自動預払機)から振込む場合は、振込名義人を申込書の氏名に変更願います。金融機関窓口で振込む場合は、振込依頼人欄は申込者の氏名とご自宅または携帯の電話番号を記入願います。

※事務局窓口にて現金で納付することはできません。

※いったん納付いただいた受講料は返金いたしかねますのでご了承ください。

※お申込み後、二週間以上たっても「受講確認書」(葉書またはメールにて送付)が届かない場合は、お問合せ先までご連絡ください。

立命館東京キャンパス 公開講座事務局

【お問合せ・お申込み先】

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー8F

TEL: 03-5224-8188 FAX: 03-5224-8189 メール: tokyo-kz@st.ritsumei.ac.jp (公開講座専用)

FAX: 03-5224-8189

(FAX番号および送信面をもう一度ご確認ください)

受講申込書

ふりがな				性別
ご氏名				男 ・ 女
生年月日	(西暦)	年	月	日 (歳)
ご連絡先 住所・電話番号 FAX・E-mail	〒			
	TEL(ご自宅):		TEL(携帯):	
	FAX:			
	E-mail:			

▼ 該当欄にチェック☑をしてください ▼

希望する 受講日	☐ 全4回受講する		
	☐ 第1回 6月 17日(土) 「文学を旅する ―京都と横浜の物語」		
	☐ 第2回 7月 1日(土) 「『人類』はファンタジー ―白川静、文字と文学の世界」		
	☐ 第3回 7月 15日(土) 「文学部で読む日本国憲法」		
	☐ 第4回 7月 29日(土) 「京都と横浜 ―大佛次郎『天皇の世紀』を通して<動乱の時代>を考える」		
この講座を お知りになった きっかけ	☐ 立命館大学ホームページ	☐ 校友会報誌「りつめい」同封のチラシ	☐ 神奈川近代文学館友の会
	☐ AFFLUENT(アフルエント)	☐ L'ala Pado(ラーラパド)	☐ その他()